

26年6月分

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成26年 5月20日～ 26年6月10日
2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の間屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
6月分の回答企業数は52社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={(「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-(「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		26/6月	7月	8月
仕入動向	国産材	△ 21.1	△ 5.7	△ 5.7
	外材	△ 24.0	△ 6.1	△ 7.1
販売動向	国産材	△ 28.9	△ 5.7	△ 6.8
	外材	△ 27.0	△ 4.1	△ 3.1
在庫動向	国産材	△ 12.2	△ 4.5	△ 4.5
	外材	△ 14.3	△ 6.3	△ 2.1

仕入れは、国産材及び外材とも減少傾向で推移するが、7,8月に向けマイナス幅は縮小傾向。
販売は国産材及び外材とも減少傾向で推移するが、7,8月に向けマイナス幅は大幅縮小。
在庫も減少傾向で推移するが7,8月に向けマイナス幅は大幅縮小。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	26/6月	7月	8月
スギ正角(グリーン)	△ 25.0	△ 16.7	△ 10.9
スギ正角(KD)	△ 25.0	△ 14.3	△ 7.4
ヒノキ正角	△ 33.8	△ 20.8	△ 8.6
ヒノキ土台角	△ 37.5	△ 20.8	△ 8.6
米ツガ正角(現地挽)	△ 8.8	△ 8.8	△ 2.9
米ツガ防腐土台角	△ 9.7	△ 6.9	△ 5.6
米ツガ割物(現地挽)	7.4	△ 7.4	△ 5.9
米マツ平角	△ 25.7	△ 15.3	△ 8.6
北洋アカマツタルキ(現地挽)	△ 21.1	△ 14.9	△ 6.9
ホワイトウッド集成管柱	△ 34.2	△ 20.3	△ 11.1
レッドウッド集成平角	△ 21.4	△ 8.8	△ 5.9
型枠合板(輸入)	△ 16.7	△ 12.5	△ 8.1
針葉樹構造用合板	△ 31.8	△ 17.2	△ 6.5
針葉樹構造用合板(厚物)	△ 22.6	△ 15.0	△ 6.9

スギ正角(グリーン、KD)、ヒノキ正角及び同土台角とも6月の弱保合いが、8月には、やや弱保合に。
米ツガ正角及び同防腐土台はやや弱保合で推移、同割物は6月のやや強保合が7,8月は、やや弱保合に。
米マツ平角は6月の弱保合が8月に向けてやや弱保合に。
北洋アカマツタルキは6月の弱保合が8月に向けてやや弱保合に。
WW管柱及びRW平角は6月の弱保合が8月に向けてやや弱保合に。
型枠合板及び針葉樹合板は6月の弱保合が8月に向けやや弱保合に。

モニターからのコメント

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>米マツ一般材丸太はUS物5月積み輸出値は2カ月連続して下げの模様、カナダ物は中国の買いが低調なためセゴグロは若干弱含んでいるものの、オールド材は相変わらず出材少なく、価格高止まりの状態が強含み。(東京：米材問屋) 産地価格ようやく落ち着いてきたが、上値も下値も重く膠着状態、今後の為替にもよるが大幅値下げは期待薄で、入荷減少と予想。(東京：米材問屋) 産地の原木の量が少なく入荷が非常に少ない。(東京：外材問屋) 国産材は荷動き悪く仕入れを減らす方向。外材も荷動き悪く在庫も多くなっている。(東京：外材問屋) 荷動き悪く販売不調、7月のセールに向けての仕入れもやや少なめ。P.C工場の稼働も少しずつ減少傾向、当月及び翌月もやや少なめ。(東海：外材問屋) しばらくは当用買い、仕入れ価格はそろそろ落ち着くか? (東京：集成材問屋)</p> <p>産地の渇水状態は改善されるも、出材増えず製材用原木は高止まり。(東京：中国・南洋材問屋) 仕入れ原価上昇中。(東京：広葉樹材問屋) ラワン平割は製材用原木が少なく入荷は減少、価格も強含んでいる、メルクシマツの入荷は順調。(東京：中国南洋材問屋)</p> <p>天竜材はスギ構造材の値段上げてこない。(東京：国産材問屋) 荷動き非常に悪く仕入れも控えめになってしまう。(東京：国産材等問屋)</p> <p>仕事少なく最小限の仕入れにする。(東京：仲買小売) 見積りの物件がなく先行き不透明。(東京：仲買小売) 国産材、外材とも今月も必要最小限の仕入れ。米ツガ及びスプールの幅広材仕入れ単価が高値続きで取り扱い敬遠傾向。(東京：仲買小売) 先月に引き続き、荷動き悪く仕入は減少する見通し。(東京：仲買小売) 見積物件も増えてない中、仕入れを控える状況が続く。(東京：仲買小売) 6月は予想以上に荷動き悪く7月は多少荷動き有り。(東京：仲買小売) アカマツ良材が少ない他は特に気に掛かることはない。(東京：仲買小売) 4,5月から引き続き荷動き悪く国産材は動き悪い分仕入れも変わらないが、外材は良材が少なくなりつつあり、良材の仕入れのみ増加傾向。(東京：仲買小売) 先月同様エゴタルキ及びWW割材は仕入れやや増加。(東京：仲買小売) ベイマツKDの値上がりも有り国産集成材も弱い。(大阪：仲買・小売) 総じて受注減が大きく荷動きに影響している、7~8月頃より受注の回復が期待できるもの見通しは減少したままで増はしない。(東海：仲買・小売) 6月に相場が底値と思うので安心して仕入れることが出来る。(東海：仲買・小売) ほとんど値動きない。(東海：仲買・小売)</p>
販売動向	<p>米マツ一般材丸太京浜マーケットではプレカット流通からの引き合い低調で、直需ルートからの価格も弱含んでいる。アラスカスプルー丸太は新規伐採林区が決まらずマーケットの不安感強く、価格も強含んでいる。(東京：米材問屋) 4月以降荷動き悪化の一途、色物は高値が嫌われ全く売れない状態。決算を控え安値材も見受けられるが、買い手は益々当用買いを強めている。(東京：米材問屋) 思ったより売れ行きは落ちていない様子。(東京：外材問屋) 国産材、外材とも荷動き悪く、先行き不透明。(東京：外材問屋) 梅雨明けまでは動きの悪さが続くだろう。(東海：外材問屋) 5月は予想以上に売り上げが伸びた、6月も仕事が出てくると思われる。(東京：集成材問屋) 造作注文材は、そこそこ、あるが、梱包単位の商いはない。(東京：中国南洋材問屋) 先月より荷動きは回復してきたがまだ仕事は少ない、注文材は細かくの活気のない仕事が目立つ。(東京：中国南洋材問屋) 消費増税の反動が4月よりも大きく出ている。(東京：広葉樹材問屋)</p> <p>造作材、注文材の動きは良い。(東京：国産材問屋) 一般住宅の部材の動きが特に悪い。(東京：国産材等問屋) 何もかも細かく、まとまった仕事がない、大きな見積りも来るが決まっても先の話がほとんど。(東京：国産材問屋) バンドル単位の販売はやめ、間に合わせ用に販売。(東京：仲買小売) 仕事は一服感。(東京：仲買小売) 消費増税駆け込みの仕事も終わり、新しい現場が少ない。地場の建築屋さんの仕事が少なくなっている。(大阪：仲買小売) 消費税アップ後今ひとつパツとしない、町場と大手との営業力の差か?、大きく手持ちに差がついてきた感がある。(東京：仲買小売) 今月に入り仕事量が少なく8月まで現状が続くように思われる。(東京：仲買小売) ほとんど下地用の輸入材のみ。(東京：仲買小売) 造作材材としての米ツガ無節材の動き減少気味。(東京：仲買小売) 先月後半から現場は増えてきたものの、細かな仕事で材はまとまらない。(東京：仲買小売) 依然荷動き悪く、見通し余り良くない。(東京：仲買小売) 6月は予想以上に荷動き悪く7月は多少荷動き有り。(東京：仲買小売) 4月以降件数は減ったが、珍しく予算のある現場がいくつか出ている。(東京：仲買小売) 仕事の動きは鈍く、1回、2回の配達で終わってしまう現場ばかり、そんな現場も数多くあればいいが、なかなか増えてこない。(東京：仲買小売) 全般に羽柄材の動き悪い、7月から持ち直すと予想。(東京：仲買小売) 販売は横ばい。(東京：仲買小売) 5月休み多く6月も梅雨で売行き好転せず、静かな状態が続いている、先行き如何なものか。(大阪：仲買小売) プレカット見積りが増加中、生産は少し戻ったが依然低調。(大阪：仲買・小売) 消費増税後の販売が13%~15%減少、当月はやや持ち直すと予想、原木少なくなってきたので買方も意識し買いが入ってくると思う。(東海：仲買・小売) しばらく落ち着いた状態が続くと思われる。(東海：仲買・小売)</p>
在庫動向	<p>京浜での米加原木の不良在庫は見当たらずメーカーの需要減から問屋預かり在庫丸太が増えている。(東京：米材問屋) 新規入荷材も商社となかなか価格折り合わず、港頭在庫は積み上がっているが、問屋の在庫は思ったほど増えていない。(東京：米材問屋) アイテムにより品薄の材もある。(東京：外材問屋) 販売不調とセール向け仕入れで在庫やや増。(東海：外材問屋) 国産材は荷動き悪く在庫は少し増、外材も荷動き悪く在庫も多いので仕入れで調整。(東京：外材問屋) 入荷は少ない、出荷も少ないため在庫のバランスはとれている。(東京：中国南洋材問屋) 決算も近く、現在の在庫水準を維持若しくは落とすつもり。(東京：集成材問屋) 依然、入荷量少なく一部製品は欠品状態。(東京：南洋・中国材問屋) 在庫減少も増やせない。(東京：広葉樹材問屋)</p> <p>出来るだけ現状以下に仕入れを抑える。(東京：仲買小売) 売れ筋材がかなり少なく苦勞する。(東京：仲買小売) あまり増やせず。(東京：仲買小売) 国産材の主な在庫はスギヌキ・二つ割のみで、他は外材中心。(東京：仲買小売) 急いで仕入れるものなく、通常通り。(東京：仲買小売) 荷動き悪く、仕入れも控え、在庫量もあまり変化なし。(東京：仲買小売) 価格の急落はなさそうなので通常在庫を維持している。(東京：仲買小売) 相変わらず横ばい。(東京：仲買小売) 発注の減少のため在庫調整している。(大阪：仲買・小売) 6月は底値として余分に仕入れるため、販売は追いついていない。(東海：仲買・小売)</p>

<価格動向>

スギ正角	<p>荷動き悪く弱保合。(東京：外材問屋)品不足も解消し、価格落ち着き、横ばい。(東海：外材問屋)川上では弱含み聞かぬが、小売屋へは値下げが降りてきていない、また山ではチップ屋へ「トン」いくらで売っているの値下がりしにくいとも聞かぬが真否はいかかなものか。(東京：仲買小売)3月までの品不足から在庫状態良好、単価もやや下落。(東京：仲買小売)荷動き悪く多少の下落が起こるのでは。(東京：仲買小売)ほとんど需要なし。(東京：仲買小売)やや弱くなっているようだが、相場は保合。(東京：仲買小売)長材に関しては落ちて下げ止まるのでは。(東京：仲買小売)価格の下がり方はゆるやか、丸太がチップに流れてしまい少ないようだ。(東京：仲買小売)東北等現地での動きが良く、値崩れはない。(東京：仲買小売)品不足も解消し価格横ばいと予想。(東京：仲買小売)スギ材は全般に高値。(大阪：仲買・小売)資材不足に歯止めがかからずスギ全体の価格は高値のまま推移。(東海：仲買・小売)外材が弱含みなので当面は弱含みで推移すると思う。(東海：仲買・小売)</p>
ヒノキ土台角	<p>荷動き悪く下落。(東京：外材問屋)ヒノキ土台角の良材は値段変わらず。(東京：国産材問屋)荷動き悪く価格やや下落傾向、製品入手しやすい。(東海：外材問屋)ヒノキ柱は7月から下がるか、土台から弱くなって。(東京：仲買小売)全体的に弱含みの感じ。(東京：仲買小売)ほとんど需要なし。(東京：仲買小売)やや弱くなっているようだが、相場は保合。(東京：仲買小売)弱保合の状況が続くのでは。(東京：仲買小売)ヒノキは相当下落気味と思う。(東京：仲買小売)少々弱くなっている。(東京：仲買小売)西の方の値が弱く、まだ下がる余地ある。(東京：仲買小売)品不足解消し、やや下落。(東京：仲買小売)ヒノキグリーン材値上がり前に逆戻り。(大阪：仲買・小売)以前の価格に戻った。(大阪：仲買・小売)下落が今月も続く、値上がり以前の価格を下回ることも考えられる。(東海：仲買・小売)正角は住宅着工が減少分元に戻った状態、本格的には9月以降にやや上昇すると思う、駆け込みの影響が一番あった土台は急落が激しく以前に戻った感じ、しばらくはこの状態が続くと思う、6月～8月は一進一退の相場、9月～やや上昇すると思う。(東海：仲買・小売)</p>
米ツガ	<p>正角及び土台は入荷順調、荷動き悪い、割物は荷動き悪いも、入荷少ない。(東京：外材問屋)価格横ばい、入荷状況も変化なし。(東海：外材問屋)前月同様落ち着いている。(東京：仲買小売)米材は全体的に動きがない、横ばい推移と思われる。(東京：仲買小売)小割物45×36の品薄感がある、あまり良材がない。(東京：仲買小売)動きなく保合。(東京：仲買小売)7月～8月にかけて価格も落ち着いてくるのでは。(東京：仲買小売)割物は動いてくれば上がるのでは。(東京：仲買小売)落ち着いているが割物良材は弱気配。(東京：仲買小売)ほぼ変化なし。(東京：仲買小売)防腐土台角はヒノキから流れたものがそのまま使われている感じ。(大阪：仲買・小売)防腐土台角は全体の相場で下がっている、下落もかなり低い。(東海：仲買・小売)</p>
米マツ平角	<p>大手メーカーが値下げ発表、弱基調変わらず。(東京：外材問屋)国内大手メーカーの値下げの影響で、現地挽も先安。(東京：外材問屋)入荷減も出荷悪く港頭在庫多い。(東京：外材問屋)メーカーKD平角2000円/m³下げても荷動き悪い、正角、小割で価格安く出回る。(東海：外材問屋)弱いものが出ている。(東京：仲買小売)米材は全体的に動きがない、横ばい推移と思われる。(東京：仲買小売)全体的に弱い方向にあると思うが、気持ち程度。(東京：仲買小売)やや値下がりするのかも。(東京：仲買小売)落ち着いているが割物良材は弱気配。(東京：仲買小売)やや下落気味～横ばい。(東京：仲買小売)KD材は値下がり、G材は横ばい。(大阪：仲買小売)先月急に値下げがあったが、もう一度あるような気配を感じる。(東海：仲買・小売)</p>
北洋アカマツタルキ	<p>変化無し。(東海：外材問屋)落ち着いている。(東京：仲買小売)価格的には横ばいと思われる。(東京：仲買小売)少し落ち着いている。(東京：仲買小売)保合。(東京：仲買小売)輸入価格が下がらないにしても在庫処分はまだ下がりが続くのでは。(東京：仲買小売)入荷がかなり少ないと聞く。(東京：仲買小売)Bランク材から下落。(東京：仲買小売)落ち着いている。(東京：仲買小売)下落も今月まで、落ち着いてくると思われる。(東海：仲買・小売)</p>
WW・RW集成材	<p>RW平角は売れ行き不振も入荷少なめで保合っている。(東京：外材問屋)荷動き悪く国内メーカーの値下げが出ており、現地挽も先安。(東京：外材問屋)価格ほぼ横ばい、原材料コスト高く値下げは困難も荷動き悪く価格維持できるか？(東海：外材問屋)WWは大変動が悪いが在庫もかなり減ってきている、動き出すとすぐなくなる状態である。(東海：外材問屋)北欧材は弱保合、仕事出れば相場も上向きになると思う。(東京：集成材問屋)WW管柱が若干下がってきた。(東京：集成材等問屋)WW間柱関係弱い。(東京：仲買小売)全体的にはほぼ横ばいで行くのでは。(東京：仲買小売)全体的に弱い方向にあると思うが、気持ち程度。(東京：仲買小売)輸入価格が下がらないにしても在庫処分はまだ下がりが続くのでは。(東京：仲買小売)変わりなし。(東京：仲買小売)WW管柱は、やや下落気味、RW平角は横ばい。(東京：仲買小売)やや値が下がっている、品物は余り気味。(大阪：仲買小売)このところ弱い来月以降の仕引量による。(大阪：仲買・小売)小幅な下落は続くと思う、翌月又は翌々月の荷動きで下落は止まる、今後の上昇は考えにくい。(東海：仲買・小売)</p>
合板	<p>ほぼ横ばい、品物は入手しやすくなった。(東海：外材問屋)問屋がしっかりしているが先は分からない。(東京：仲買小売)荷動きが弱いので多少の下落があるように思われる。(東京：仲買小売)需要が少なくダブつきが出ているのでないか。(東京：仲買小売)型枠は多少弱い感じはあるが、針葉樹は安定している。(東京：仲買小売)型枠は横ばいで推移するだろう、針葉樹12mmは、だいぶ物が出てきたのでもう少し下がるのでは。(東京：仲買小売)動き良いとは思わないが、川上は持ちこたえている、大きな値下がりはないと見る。(東京：仲買小売)針葉樹12mmが段々弱くなっている。(東京：仲買小売)全般に上げの反動から下げているが8月位に戻ると予想。(東京：仲買小売)基本的に横ばい、この先やや下落の予想も。(東京：仲買小売)品物はあるが、未だ、少しずつ値上がりが続いている様子。(大阪：仲買小売)品薄もほぼ解消され価格も落ち着いている。(大阪：仲買・小売)荷動きが悪く、弱い感じだが大きくは下がらないだろう。(大阪：仲買・小売)大きな下落はないだろうが、やはり荷動きが悪いことが下落に転じている、小幅な下落が当分続くのではないか。(東海：仲買・小売)</p>